



結婚記念日



2002年10月19日に地元大阪の区役所に婚姻届けを出してから、丸12年が過ぎました。

当時、主人のお母さんの体調がおもわしくなかったため、東京で予定していた挙式・披露宴の日取りを延期して、大阪で入籍を済ませたあと、家族でパーティーを行いました。主人は初対面となる私の弟家族も集まり中華料理のお店に行くと、コースの一品に上海蟹があり、お皿の横にハサミ・カニフォーク・食べ方の説明書がセッティングされていました。

面白いことに、こんなとき誰一人として説明書に目を通さないので中島家(旧姓です)に読んでいた主人、周囲からは「説明書を見るのは隆志さんだけです！カニやからだいたいわかるでしょ！」と「カニ見たことないんかいな！」とでも言わんばかりのツッコミ、また会話で「くじちゃん」なんて使うものなら「この人「じゃん」とか言うてはりますわ！」と「ココテの大阪弁で、どぎつい浪速の洗礼をうけていたことを思い出します。」

今年の結婚記念日はお天気も良かったので、昼過ぎから池袋の百貨店まで出向き、ピアスを買ってもらいました。ある程度の目星はつけていたのですが、目当ての品の在庫がなかったのと、それ以上に気に入ったものがあつたので、少しばかり予算はオーバーしました。が、いい買い物ができました。

昔、両親の結婚記念日に父と百貨店で待ち合わせして、母へのプレゼントを一緒に選んだことがありました。そのとき上手く便乗して自分の指輪をG.E.T.した記憶があります。父と2人で百貨店に買い物に行ったのはこの時が最初で最後でしたが、アクセサリーフロアをぶらぶらしながら、そんなことを思い出していました。

購入したピアスをつけてもらい今度はデパ地下へ移動、すていにおせちの特設コーナーが設けられており、これぞデパ地下という雰囲気を感じました。街のディスプレイでハロウィンやクリスマスを目にし、日暮れの空気に肌寒さを感じ、外出して季節の移り変わりを肌で感じられたことを、とても幸せに思いました。

ちなみにその日の夜、主人から「金のかかる女や！」のフレーズが飛び出し2人で大笑いしました。そしてその横でぐっすりと眠る偉大、実は昨年の結婚記念日にも買い物に行つたのですが、偉大が人に酔ってしまい途中で断念。今年は無機嫌よく付き合ってくれました。



両親とツッコみまくる姉弟、みんな若い！

東京よさこい

今月も群馬から妹家族が遊びにきてくれました。今回は池袋で行われていた「東京よさこい」をみんなで見に行きました。これは都内最大級のよさこいイベントで、北は北海道から南は九州まで全国からよさこい踊りのチームが100以上も参加する本格的なものです。様々なスタイルのよさこい踊りが楽しめるもの、子どもたちはすぐに飽きてしまつたかな、と思つていたのですが、思いのほか気に入つたようで、前列で真剣によさこい踊りを鑑賞していました。さらに5歳の甥っ子は様々な踊りにインスパイアされたのか、独自のよさこいを編み出し披露してくれました。



今月のお知らせ

- 今月の公開授業は「音楽会」偉大はオルガンを担当します。緊張せずに頑張るぞ！
- 先日空手の昇級試験に挑戦しました。合格すれば帯が「アドバンスブルー」に！結果は次回ご報告します。

その後、自宅に戻つていろいろ話していると、その甥っ子が妹に「りえちゃんはどうな声してるの？」と聞いてきたそうなんです。私のALS歴と甥っ子はほぼ同級生、最初のころは呼吸器を付けた姿が怖いらしく、一人で近寄ることができませんでしたが、今ではそんな質問を投げかけるまでに成長し、そして帰るときは必ず手にタッチャをしてくれます。

私の声に興味を持ってくれた甥っ子や、関西弁を忘れて「じゃん！じゃん！」言っている偉大に「コレがなにわのマシガントクや！」というものを、聞かせたい！と思つています。今のところ甥っ子には「もうちょっと待っててね」と伝えていきます。(*v*)

声が出るようになったら感謝の言葉をたくさん伝え、主人や偉大とボケたりツッコんだりしながら大きな声で笑い、カラオケで熱唱したいと思つています。

1年3組・林 偉大

*偉大の面白トークと私のツッコミ

- 学校で牛乳4本飲んだらめっちゃお腹が痛くなった。でも一番いっぱい飲んだよ(*^^)v ⇒それ飲みすぎや！
- プリントに名前を書くところがあるのに「先生、名前はどこに書くんですか？」って聞く面倒くせえやつがいるんですよ！ ⇒な～に～、やっちゃったな！

～旦那後記～

先日、立て続けに風邪・虫歯と体調を崩してしまつたのですが、風邪のときは金曜夕方から発熱し、土日に寝込んで月曜朝に復活、虫歯のときは金曜に歯医者で治療したものの、金曜夜から急激に悪化、土日にがっつりと頬が腫れあがつたのですが、月曜朝にはなんとか鎮静、社会人生活21年を経て自分の身体が悲しいほどにサラリーマン向けに最適化されているという事実を驚かせません。会社には、この事実をぜひ査定評価項目に加えて欲しいものです。